

令和3年度第2回地域福祉基金運営委員会（書面開催）

1 開 会

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、令和3年度第2回地域福祉基金運営委員会を書面にて開催した。

（令和4年2月1日開催通知等送付）

2 議 事

（1）令和3年度事業の報告について

ア 委託事業の実施状況について

次の2事業について報告した。

①地域共助型ボランティア育成事業（夏のボランティア体験事業）

今年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、受け入れ施設へ出向いての従来通りの活動は行わず、非接触の活動として、学生・生徒が作成した絵葉書やメッセージカードなどの贈り物を市内の福祉施設入居者や医療従事者の方などへ届ける「つながるボランティア活動」を行った。研修は事前・事後の計2回、YouTubeチャンネルの配信で行った。

②障がい者・ボランティア国内宿泊研修事業（ふれあいの旅「しらかべ号」）

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、今年度の活動は中止した。

イ 令和3年度決算見込みについて

決算見込み等の資料を送付し、書面での審議を依頼した。

（2）令和4年度事業計画（案）について

ア 令和4年度倉敷市地域福祉基金事業計画案について

①～③について資料を送付し、書面での審議を依頼した。

①地域福祉基金交付金の歳入歳出予算について

②事業計画について

③倉敷市地域福祉基金事業会計全体での歳入・歳出状況について

イ 令和4年度助成事業の募集計画について

次の内容を提案した。

令和4年度の助成事業の申請受付は、4月1日（金）から5月31日（火）の期間で行う。申請書の様式は、窓口等配布及びホームページからダウンロードできるようにする。

助成事業の募集に向けた広報活動については、市の広報紙やホームページへの掲載、助成団体から提出された事業実施アンケートの紹介、庁内の関係部署や健康福祉プラザなど関係団体へのチラシ配布等をする。また、倉敷市社会福祉協議会のホームページでも、地域福祉基金の紹介を依頼する。

3 同意確認書回答結果・御意見等

議事（1）令和3年度事業の報告について

委員10名中10名が同意し、同議事は承認された。

<御意見等>

- ・コロナ禍の中で思うように実施できなかった事業もあったと思いますが、携わってくださった皆様には大変お世話になりありがとうございました。
- ・コロナ禍の中でボランティア活動を中止するのではなく、「つながるボランティア活動」として実施できたことは、次につながる活動になると思います。

議事（2）令和4年度事業計画（案）について

委員10名中10名が同意し、同議事は承認された。

<御意見等>

- ・大変な中で、ボランティアの新たな団体の活動が増えることは大変ありがたいと思います。しっかりと周知・広報ができますよう、工夫して取り組んで頂きますよう、よろしく願いいたします。
- ・支援が必要な方へ着実な支援が届きますようお願いいたします。
- ・委託事業「ふれあいの旅しらかべ号」も中止が続いているが、予算確保は次のステージへつなげる目標として必要と思います。